

医師・チーム医療の医療従事者の方へ

「CKD 食事療法の臨床的意義と 進行阻止進行抑制のポイント」

講師

さなか つとむ
佐中 孜先生

参加無料
(事前申込制)

日時

平成29年9月7日(木) 15:30~16:30
(午前中は慢性腎臓病のための調理教室も行っています)

会場

川東タウンセンター マロニエ2階 集会室 201

2017年度から小田原市特定健診の検査項目に e-GFR が追加されました。一般の方は「透析は避けたい」という思いを強く持っています。

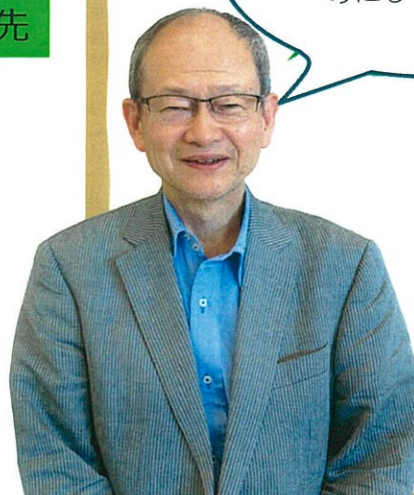
佐中孜先生が長年にわたり一貫して取り組んでこられた腎臓疾患の病態解明、より優れた治療法の開発を求めて行ってきた基礎研究から診療まで多くをご教示いただきます。医師、チーム医療の医療従事者の方々に是非ご参加いただき、地域のCKD対策が今後さらなる向上できることとなれば幸いです。

10:00~12:00	(1) 患者及び家族栄養士 対象の調理実習(※)	(2) 管理栄養士対象個別 相談者の事例検討
12:00~13:00	昼食と片付け	
13:00~14:00	参加者からの質疑応答	
14:00~15:30	個別相談	
15:30~16:30	講義「CKD 食事療法の臨床的意義と進行阻止進行抑制のポイント」	

(※)調理教室に参加の場合は、食材費 1000 円がかかります。

お申込み・お問い合わせ先

NPO 法人
食事療法サポートセンター
TEL:0465-49-1151
FAX:0465-46-1205
Mail:
s.higuchi@jinzosensei.com



皆様にお会いできるのを楽しみにしています

CKD分子栄養療法発案者

さなか つとむ
佐中 孜

【略歴】

1971年 鳥取大学医学部卒業(1965年入学)
1973年 東京女子医科大学 内科入局。助手(助教)、講師、助教授(准教授)を経て、同大学東医療センター教授、先端生命医学研究所教授、日本大学医学部内科客員教授、和洋女子大学教授を歴任。

2011年 定年退職。直ちに医療法人刀水会齋藤記念病院名誉院長、社会福祉法人仁生社江戸川病院生活習慣病CKDセンター長、医療法人朝生会メディカルプラザ市川院長、医療法人朝生会メディカルプラザ鎌崎駅西口院長・副院長就任。

【その他】

日本腎臓学会腎疾患の食事療法ガイドライン委員会(平成19年~平成23年)

日本腎臓学会保険委員長(平成19年~平成25年)

厚労省関連各種医療委員会特別委員 現在に至る

新薬審査倫理委員会委員 現在に至る

透析療法合同専門委員会委員長(~平成23年)

透析療法合同専門委員会教育委員会委員長 現在に至る(透析技術認定士更新)

日本透析医学会理事